

# 平成26年度当初予算 予算要求シート

整理番号	11 - 068	マスタープラン 3つの挑戦	-	マスタープラン 施策番号	1 - 3	局・課名	健康福祉局・障害施策推進課
区分	その他一般施策						(単位 千円)

事業名	聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業	平成24年度決算額	平成25年度予算額	平成26年度要求額	
		51,350	54,159	55,048	
関連事業	聴覚・視覚障害者コミュニケーション支援事業(各区)	事業期間	S46 ~ H	全体事業費	
事業目的	<b>今年度要求のポイント</b> 平成25年4月障害者総合支援法施行において、意思疎通支援の充実が図られている。市としても、より専門的で充実した手話通訳者等の派遣体制とするため、引き続き手話通訳者登録試験、要約筆記者登録試験に係る予算を要求している。				
事業内容	<b>主な要求内容</b> (単位：千円)				
	①聴覚障害者相談員の設置：各区役所に手話のできる聴覚障害者相談員を設置し、聴覚障害者への相談を行う。 ②手話通訳者、要約筆記者の派遣：聴覚障害者が病院への受診、社会参加活動などを行う際に手話通訳者や要約筆記者を派遣する。 ③視覚障害者に対するボランティア活動を支援する。	項目	25年度予算	26年度要求額	内容・積算等
		非常勤報酬	29,166	30,195	
		旅費	1,826	1,604	視察旅費
		報償費	1,157	1,157	手話・要約筆記登録試験謝礼金等
		消耗品費	63	64	登録試験用消耗品
		修繕料	20	20	磁気ループ修繕費
		役務費	316	299	登録試験用郵送料、保険料
		委託料	21,540	21,540	手話・要約筆記派遣委託料等
		使用料及び賃借料	33	33	登録試験用部屋借上げ料
		負担金	38	36	相談員研修会参加負担金
		備品購入費	0	100	
		合計	54,159	55,048	
スケジュール(経過及び今後展開)	<b>【経過(～25年度)】</b> 昭和46年度より事業実施。 H24年度視覚・聴覚障害者センターとの連携による施策展開。 H25年度要約筆記者登録試験開始。			<b>【26年度】</b> 視覚・聴覚障害者センターとの連携強化	
	<b>【今後(27年度～)】</b> 視覚・聴覚障害者センターとの連携強化			<b>その他 特記事項</b> 事業費に各区役所合計要求額31,646千円含む	